資料3 地域プラットフォームに対し、全国プラットフォームが実施する支援策(案)

第2回ネットワーク構築検討部会(2021年8月26日)

1. 先進事例の提供

- WORK! DIVERSITY プロジェクトモデル事業検討地域その他グッド・プラック ティス(良質な実践事例)実施地域の取組みの紹介
- ○【参考】「WORK! DIVERSITY モデル事業の現状報告」(2021年6月17日)掲載事例から情報収集(例: 座間市の「つなぐシート」)

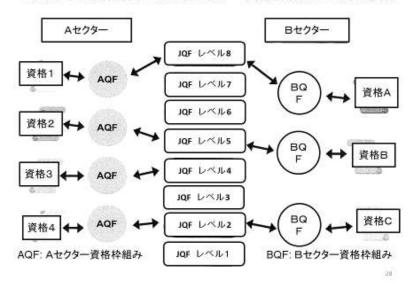
2. モデル就労支援プログラムの提供

- 様々な理由で無業状態または、それに近い状態の人々が、様々な就労支援を受けて 一般就労(正規・非正規雇用を含む)ないしそれに近い就労を目指すためのプログラ ム提供事業。
- 就労支援の内容については、キャリア・コンサルティング、履歴書の作成指導、 ニーズに応じた職業紹介、個別求人開拓、面接対策、就労後のフォローアップなど、 就労に向けた準備が一定程度整っている人々を対象としたプログラムから、まだ、準 備が整っていない人々を対象とした、生活リズムの改善や仕事に向かうための様々 なスキル形成を含む就労基礎訓練まで、幅広いプログラムを想定。
- ○まずは、A 'ワーク創造館、佐賀 SSF、座間市等から資料収集。

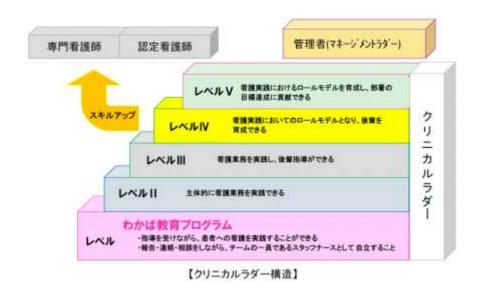
3. モデルキャリアラダーの提供

- ○「キャリアラダー」(キャリアアップのためのはしご)とは、仕事を難易度や賃金に 応じて複数の職階に細分化し、それぞれの職務内容や必要なスキルを明確にし、下位 職から上位職へ、はしごを昇るように着実にキャリアアップできるために、人事制度 や能力評価制度等キャリア向上の道筋と、そのための能力開発の機会を提供する しくみを構築することをいう。
- キャリアラダーの目的やメリット
 - ①将来の自己のキャリアイメージを明確にできる
 - ②自分に必要なスキルの過不足を発見できる
 - ③客観的な評価が可能になる
- 近年、介護業界・医療業界等で広まりつつある。
- ○「資格枠組み」(資格のものさし)策定も視野に。

JQF(日本国資格枠組み)と各セクター資格枠組みとの対応関係



【例】大阪市立大学医学部付属病院の看護師事例



4. 専門人材のあっせん

- 研修講師ではなく、各地域の事業構想への掘り下げた助言ができる者の紹介。
- 人件費補助も検討。
- まずは、佐賀 SSF の多職種連携のノウハウや、「地域・福祉領域で働くキャリアコンサルタント情報」の収集?

5. 就労支援人材の研修

○ まずは、A'ワーク創造館の訓練・研修や佐賀 SSF 「協働型の人材育成」等を参考に。